

青松園自治会防犯活動について

当自治会の防犯活動のひとつに、4つのグループで毎晩おこなっている防犯パトロールがあります。これは、防犯委員、班長、防犯当番を中心に、小さな子どもたちから年配の方まで自由に参加してもらうものです。拍子木の音を響かせながらパトロールをすることで、防犯意識の高揚をはかっております。なかには、ダイエットにいいから一石二鳥と言って来てくれるお母さんもいて、なごやかな雰囲気です。誰もが気軽に参加でき、長く続けられる活動であればと考えております。また、ボランティアパトロール隊の活動というものも行われております。忙しい中であっても、都合のつく時間に車で見てまわったり、犬の散歩の



ついでに足をのばしてパトロールするなどして、安心安全に取り組んでおります。その他、センサーライトの取り付けや防犯カメラを設置するなど、個々の自治会員の防犯への意識も高まり、相互協力も深まってまいりました。さらに、最近では夜



間の防犯活動として、一晩中玄関の明かりや門灯をつけるなど 500 戸全戸が参加する一戸一灯運動も推進しております。

